

「安心して暮らせる地域づくり」に向けての 包括連携協定を締結

七ヶ宿町とみやぎ生活協同組合、株式会社ファミリーマートは、地域の活性化及び地域住民のサービスの向上について定めた「安心して暮らせる地域づくり」に向けての包括連携協定を7月27日に締結しました。

地域社会に貢献し、町民の方々の利便性向上に三者が共同して取り組むことを目的に、町は、みやぎ生協とファミリーマートとの出店を支援し、用地と店舗整備を行うほか、町営バスの停留所を店舗駐車場に設置する予定です。

また、みやぎ生協とファミリーマートは、地元ストアスタッフの採用による雇用の創出や防犯の拠点としての活用、地場産品の取り扱いによる地産地消の推進など、町と連携し、様々な観点から地域に密着した店舗づくりを行います。



左から(株)ファミリーマート代表取締役社長 中山 勇 氏、みやぎ生活協同組合代表理事 宮本 弘 氏、七ヶ宿町長 小関 幸一

● 「ファミリーマート+COOP」一体型店舗がオープン!!

みやぎ生協とファミリーマートは、コンビニエンスストアならではの利便性と品揃えに加え、生鮮三品（青果・鮮魚・精肉）を組み合わせた、一体型店舗を宮城県1号店としてオープンします。コインランドリーを併設し、平成29年4月の開店を予定しています。



住みやすさを実現するために！ 賑わい拠点施設の概要決定

ミニスーパーを核とした七ヶ宿町賑わい拠点施設整備の概要が決定しました。

関地区内の一枚田と諏訪原の国道を挟んだエリアに、ミニスーパーのほかコインランドリー、ガソリンスタンド、多目的交流施設、入浴施設、町営住宅などを今後3年の間に整備を行います。単に買い物をするだけでなく、交流の場などの整備を通じて、町民の皆さんが集まりたいような賑わいの拠点とします。

来春4月の開店を目指すミニスーパーの店舗は、売場面積約300㎡で24時間営業を行います。

敷地造成工事や建築工事など秋以降に順次開始されますので、ご協力をお願いします。



イメージ図